

## 施策評価シート【施策体系外（平成31年度分）】

### 【市長室】

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>「平塚市シティプロモーション指針」に基づき、子育て世代を重点ターゲットにシティプロモーションを展開し、本市のイメージ向上と人口の社会増を目指します。</li><li>要配慮者である妊産婦や子育て世代等に向けた防災小冊子を作成し、対象者への配布や冊子を活用したセミナーを開催し、日頃からの備え等の啓発を行います。なお、事業の実施に当たっては、市民提案型協働団体と連携して進めます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>定住促進ウェブサイトの充実、「湘南で子育てするなら平塚市」の窓上ポスターをJR、神奈中バスに掲示したほか、横断幕を製作し、小田原厚木道路の架道橋に設置しました。また、治安イメージ向上のPR動画を放映し、他者推奨意向の向上に努めました。</li><li>妊産婦や子育て世代の方を対象に防災セミナーを7回開催し、211人の参加がありました。また防災小冊子を作成し、各保育園等に配布するとともに、子どもとの避難時に役立つ備蓄品や災害発生後の行動について、啓発することができました。</li></ul>

**【企画政策部】**

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・総合的かつ計画的な市政運営の基本であり、平成28年度からスタートした総合計画の中間見直しについて、一体的に策定している地方版総合戦略とともに、社会経済情勢や取組状況、外部の視点からの意見等を踏まえて行います。</li><li>・平塚市行財政改革計画（2016-2019）の計画期間が満了するため、平塚市総合計画の改訂内容や社会経済情勢、外部の視点からの意見等を踏まえ、本市の行財政改革の視点や取組を定めた平塚市行財政改革計画を改訂します。</li><li>・公共施設の将来的な方向性を考える上で基礎資料として活用するために、平塚市公共施設再編計画に基づく施設評価を行うことで、公共施設再編の必要性の可視化に取り組みます。</li><li>・庁内事務用端末をノートパソコンからタブレット端末に更新し活用することでペーパーレス会議を実現し、紙の削減と事務の効率化を図ります。また、窓口でタブレット端末を活用することで、市民との円滑なコミュニケーションを実現し、市民サービスの向上を図ります。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・平塚市総合計画審議会や議員全員協議会などの意見を踏まえ、市政運営の総合的な指針として、平塚市総合計画～ひらつかNEXT～改訂基本計画を地方創生の実現を目指す第2期平塚市総合戦略と一体的に策定しました。</li><li>・平塚市行政改革推進委員会や平塚市行財政改革推進本部などの意見を踏まえ、将来にわたり持続可能な行財政運営を維持していくため、第7次行財政改革第2期目の計画として、平塚市行財政改革計画（2020-2023）を策定しました。</li><li>・公共施設の現状を評価し、各施設の将来的な方向性について複数の可能性を示した結果を、「平塚市公共施設評価」として令和2年1月に公表しました。</li><li>・庁内事務用ノートパソコン710台をタブレット端末に入れ替え、ペーパーレス会議を試行し庁内へ展開するための検討を行いました。また、25か所の窓口で市民窓口用タブレットを配備し、分かりやすい説明をするための環境を整えました。</li></ul>

**【総務部】**

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・市民と共に歩み、自身と周りの職員を成長させる職員の育成を目指し、研修を実施します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・「働き方改革の推進」「接遇力の向上」「政策立案・形成能力の強化」の研修を重点的に実施し、職員の育成に取り組みました。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・障がい者雇用を推進するため、それぞれの障がいに配慮した職場環境づくりに取り組みます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・障がいに配慮した職場環境の整備に取り組むとともに、従来の職員採用方法を見直し、障がい者の活躍の場の拡充に努めました。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・市民・職員にとって快適な庁舎となるよう、維持管理を適切に行います。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・清掃や設備管理等の日々の維持管理を適切に行うとともに、施設の改善や備品類の拡充を図りました。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・地方税法に基づき、公正、公平な課税を行います。また、税制改正に適切に対応します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・地方税法に基づき、公正、公平な課税を行いました。また、平塚市市税条例を改正して必要な規定を整備し、税制改正に対応しました。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・市税の収入確保について積極的に取り組むとともに、10月開始予定の地方税共通納税システム導入に対応します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・徴収強化により、前年度を上回る収入を確保しました。また、地方税共通納税システムを予定どおり導入しました。</li></ul>

## 【公営事業部】

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・経営の効率化により収益向上を図ることで、一般会計への繰出金を確保し、市財政に寄与します。</li><li>・来場者の安心・安全と快適な観戦環境を確保するため、基本方針に基づく施設整備を進めます。</li><li>・競輪の魅力を広く周知することで新規顧客の確保を図り、市民に開かれた親しみやすい競輪場を目指します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・一般会計への繰出金は、当初予算通り2億円を確保することができました。</li><li>・第2センタースタンド屋上防水や空調機オーバーホールなどの修繕をすることで、施設の安心・安全が確保できました。</li><li>・あわしまマリンパーク移動水族館や、地元情報誌とタイアップしたぽどファミリーフェスタなど、ファミリー向けのイベントを競輪開催中に実施し、約2,500人の家族が来場しました。また、ランニングキッズバイクの練習場として施設を貸し出すなど、競輪場を多くの人に認知してもらうことができました。</li></ul>

## 【市民部】

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・市民課の窓口業務の一部を民間事業者へ業務委託することで、市民サービスの向上を図るとともに、市職員による専門的かつ配慮が必要な相談等へのきめ細かな対応を強化します。また、利用者の個人情報保護や更なる利便性の向上を図るため、駅前市民窓口センターをラスカ平塚へ移転します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和元年9月から民間事業者へ業務委託を開始し、市職員を専門的かつ配慮が必要な業務へと移行し、きめ細かな対応により市民サービスの向上を図りました。また、駅前市民窓口センターを駅に直結し、エレベータ等が設置されているラスカ平塚へ移転し、利便性の向上を図りました。</li></ul>

## 【健康・こども部】

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・ドナー及びドナーの事業所（勤務先）に対し助成金を交付し、骨髄ドナーが提供しやすい社会環境づくりを推進します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・平成31年度における申請者はおりませんでした。</li></ul>

### 【まちづくり政策部】

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・都市マスタープランのまちづくりの目標と将来像を実現するため、市民・事業者・行政が相互に連携し計画的なまちづくりを推進するとともに、コンパクトシティ・プラス・ネットワークの形成に向けて、用途地域や地区計画等、都市計画制度を活用した検討を進めます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・コンパクトシティ・プラス・ネットワークの形成に向けて、必要な都市計画制度を活用するために調査及び研究を進めるとともに、平成8年以降行っていない市街化区域全域を対象とした用途地域等の見直しが必要となっていることから、用途地域等の見直しに係る基本方針を策定し、それに基づき変更素案の作成を進めました。</li></ul>

### 【土木部】

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・災害時の避難路を確保するため、狭あい道路の危険なブロック塀の除去を進めます。</li><li>・車道用のデザイン道路照明灯をLED化することで、環境負荷の低減及び維持管理コストの削減を図ります。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・災害時の避難路を確保するため、所有者から16件の除去申請を受け、うち14件が完了しました。残り2件については、令和2年度中に完了する予定です。</li><li>・道路照明灯でLED化されていないデザイン照明灯333灯全てLED化に交換作業が完了しました。このことにより、環境負荷の低減及び維持管理コストの削減が図られました。</li></ul>

### 【会計課】

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・出納機関として、審査・支払事務の適正かつ確実な執行に努めます。</li><li>・安全な公金管理を図るため、社会経済の変化を把握するとともに、会計事務に係る情報及び金融情報等の収集に努めます。</li><li>・財務会計システムの円滑な遂行に努めます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・出納機関として、年間約55,000件の支出命令書を審査し、適正に支払うことができました。</li><li>・金融情報の収集を積極的に行い、大口定期預金及び債券により、安全性を担保した公金運用を行いました。</li><li>・必要に応じてシステム改修を行い、財務会計システムの円滑な遂行に努めました。</li></ul>

## 【議会局】

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・本会議、委員会の円滑かつ適切な運営のサポートをします。</li> <li>・議会の活動を市民に分かりやすく伝えるよう取り組みます。</li> <li>・議会の会議運営や議長及び議員に係る事務を的確に処理します。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・各定例会、臨時会において瑕疵のない議会運営を行いました。</li> <li>・CATV及びインターネットによる会議内容の放映（本会議）、また、議会だよりや会議録の作成及び市ウェブページでの公開などにより、議会情報の提供を図り市政への関心を高めることに努めました。</li> <li>・議員の庶務的なサポートを行い、議員が議会活動しやすい環境づくりに取り組みました。また、政務活動費の適正な支出確保へ適切な助言を行い、支出の透明性確保策として市ウェブページで各議員の収支報告書等の公開を行いました。さらに、各種議長会での諸課題等の情報交換を議会運営に役立てました。</li></ul>

## 【選挙管理委員会事務局】

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・公職選挙法その他関係法令に基づき、平成31年4月7日に執行される神奈川県議会・県知事選挙を的確に管理執行します。</li><li>・公職選挙法その他関係法令に基づき、平成31年4月21日に執行される平塚市議会議員・市長選挙を的確に管理執行します。</li><li>・公職選挙法その他関係法令に基づき、平成31年7月に任期満了となる参議院議員通常選挙を的確に管理執行します。</li><li>・選挙啓発を通じ、有権者の政治や選挙への意識の高揚を図ります。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・平成31年4月7日執行の神奈川県議会議員・県知事選挙を的確に管理執行しました。</li><li>・平成31年4月21日執行の平塚市議会議員・市長選挙を的確に管理執行しました。</li><li>・令和元年7月21日に執行された参議院議員通常選挙を的確に管理執行しました。</li><li>・明るい選挙推進協議会と連携し、模擬投票や成人式での啓発活動等の他、新有権者へバースデーレターの送付、小中学校生徒会選挙への投票機材の貸出し等各種啓発活動を行いました。さらに統一地方選挙、参議院選挙において、投票率向上のため選挙啓発活動を行いました。</li></ul>

### 【監査委員事務局】

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 監査等実施計画に基づく定期監査、現金出納検査、決算審査等について、監査委員による監査が円滑に執行されるよう、的確に補助を行います。</li><li>・ 財務事務の適正性、行政執行上の効率性や有効性等の監査精度の向上を図るため、また、公営企業会計の検証等に適切に対応するため、事務局職員の能力の向上に努めます。</li><li>・ 地方自治法の改正により策定及び公表が義務化された監査基準の策定作業を進めます。（施行日：令和2年4月1日）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 定期監査、現金出納検査、決算審査等について、職員調査を的確に行い、年間計画どおり監査を実施しました。</li><li>・ 専門的研修への参加等により、職員の能力の向上を図りました。</li><li>・ 地方自治法の改正による新たな監査基準を策定して公表しました。</li></ul>

### 【病院事務局】

目標	結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 将来構想に基づく取組を着実に進めることにより、経営改善を図り、病院運営の健全化を目指します。</li><li>・ 診療報酬の加算等を取得し、引き続き収益の確保に努めます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 将来構想に基づき、高度医療・急性期医療を担う病院として、重症患者を中心とした効率的な診療を目指し、地域医療連携の推進、断らない救急の実践、病床16床再稼働などによる収益確保と、医薬品購入における価格交渉や委託内容の分析による業務見直しなどによる支出抑制の取組により、経営改善に努めました。</li><li>・ 令和元年6月から緩和ケア診療加算の算定を開始しました。また、7月から5AB病棟（60床）において、療養環境加算の算定を開始しました。これらが増収要因となり、前年度より収益が増加しました。</li></ul>